夕刊
いわき民報
発行所
平市田町48　電381―1222
いわき民報社
編集兼印刷人　田原　登
副発行人

今晩は荒れるか
颱風通過　明日から秋晴れ

小名浜測候所では颱風十三号について『二十五日夜は荒になるだろう』と二十四日午前十一時半次のように颱風情報を発表した、なお二十三日午後二時沿岸地方に対して大雨注意報を発令した、颱風十三号は廿四日午前九時現在南大東島の東北東百五十粁の海上を毎時十五ノットの早さで北上しつつある、中心示度は九百十五ミリバール(颱風七号に次ぐ強いもの)で中心附近の最大風速は六十米半径二百粁以内は二十五米にたつしている、このまゝ進めば二十五日午後九時には四国の南海上(北緯三十度、東経百三十二度と北緯三十一度、東経百三十八度の間)に至る進路を北々東に変更して本州太平洋沿岸をかすめて山陸方面に抜ける公算が大きい、このため小名浜地方は二十五日午後あたりから影響をうけ始め同夜が峠となり海上は二十四日夜から二十五日朝にかけうねりが高まってくるでしょう、この颱風が早ければ二十六日からは颱風一過の秋晴のよい天気が訪ずれる見込、なお二十三日降りはじめから二十四日午前九時までの降雨量は五十三・五ミリ(一坪当り九斗七升)

運輸省A2A―0消防署
教育クラブ4A―2役場
日本水素B2―0暁会
漁業協同組合6―0竹町クラブ
決勝戦は二十七日

國体ソフト磐女出場

第七回國体のソフトボール県代表選手のうち次の磐女UB四名が出場する
投手石橋則子　捕手坂本栄子
一塁手石橋英子、外野手鈴木喜子

津上ミシン
鈴木ミシン商會
平市五丁目二一(電一〇九八)

議會報告　國會・縣會

(九)

▼七月四日雨後曇　第十六回本会議は午後一時五十三分開き三時五十三分散会、岡崎外務大臣MSAの経過報告❶戦争犯罪による受刑者の特赦についてフランス共和国に対する感謝決議案❷日上フィリッピンに対する謝決議案❸農産物検査法の一部を改正する法律案❹昭和廿八年四月及び五月における凍霜害の被害農家に対する資金の融通に関する特別措置法案❺農林漁業金融公庫法の一部を改正する法律案❻産業労働者住宅資金融通法案❼北海道防寒住宅建設等促進法案、国会における各会派に対する立法事務費の交付に関する法律案、国会議員の歳費、旅費及び手当に関する法律の一部を改正する法律案、国会閉会中委員会が審査を行う場合の委員の審査雑費に関する法律の一部を改正する法律案、輸予防法案、来訪者、平の盛田氏他六名国会見学、この日午前十一時第三会館第一会議室に健康保険事業推進議員連盟会議開く、午後六時比国独立記念日レセプションあり

▼七月六日曇　第九回運輸委員会開く(午後一時四十四分―三時四十七分)海上送法の一部を改正する法律案、同案は附帯決議を附して修正議決した、臨時船舶建造調整法案、臨時船舶等改善助成利子補給法案、以上両案は何れも原案通り可決した日本国有鉄道法の一部を改正する法律案、鉄道敷設法の一部を改正する法律案、道路運送法の一部を改正する法律案、以上の案について政府委員より提案理由の説明を聴取した、石川町長吉田嘉重氏同議長吉田甲子吾氏石川省営バス営業所設置について

植田婦人演藝會

植田永婦人会では来月十一日植田小学校講堂で演芸大会を催すことになり二、三日来出演の婦人たちは猛練習中で演し物は白浪五人男勢揃の場面と新舞踊その他、観覧は無料

國体の軟庭選手
ほとんど石城代表

第七回国体の軟式庭球の県代表がこのほど決定した、メンバーは大部分石城郡勢で去る八月下旬のマル戦の成績からみて好成績が期待され、一般女子の千葉、大門組は優勝候補になつている、代表選手は次の通り
◇男子高校　大槻、金田(平商神長倉、泉(磐高)◇女子高校　松木、郷沢(安女)二宮、真船(白河)◇一般男子　宮川、斉藤(呉羽、平)小川、海野(平)◇男子一般　北條(常磐、畠羽、渡辺、田巻(平)◇壮年　鳥、関口(平)藤田、大坪(平)◇監督　根本武雄

小名濱野球
三回戦

小名浜町々内軟式野球大会の三回戦は二十三日一中、一小のグランドで挙行、成績次の通り【三回戦】

金古、木村氏表彰

東北七県各市議会議長会は十九日から二日間、釜石市で開かれたが、この席上、永年勤続者として金古政通氏(十五年以上勤続)木村淳氏(八年以上勤続)の両市議が表彰された

植田小學校運動會

植田小学校の秋季運動会は来る二十七日同校グランドで父兄農校体育祭は十月四日盛大に催される

一小文化講座

平一小文化講座は二十六日午後一時半から開き同校長鈴木光四郎氏の〝石城史を飾る二人の女性〟と題し講演する

跨線橋とハツタリ政治
野澤むさし（下）

跨線橋問題は、衆議院の選挙や市長選挙などにからみ合つて、最初から政治的色彩が濃く紛争の種が蒔かれていた。故人に成つた鈴木市長には触れたくないが、跨線橋建設案なるものは当初高木代議士の運動に依つて『駅ホームのラッシュアワーを緩和するため、跨線橋と裏口駅を設備する』と吹聴して全市民をよろこばせたのである。市長選挙間際に急施市会を招集して予算を組み、市会の決議を為すなど、当時既にハツタリの臭気ぷんぷんたるものがあつた。

市長や市議改選の後、この醜状が次々と暴露されたのである。鉄道側は『城坂踏切りを廃止するとその人件費十万年分負担する』『駅の裏口換札は原則的に建設費を市が全額負担すること人件費も考慮せねばならぬ』という。文字通り剣もホロロであつた。高木代議士等の約束には城坂踏切廃止などの附帯條件など無かつたし、ラッシュ級和が主たる目的と宣伝されていたのだから、裏口駅の建設費負担など市民は考えてもいなかつたのである。選挙中は『諸橋が市長に成ると跨線橋が出来ない』とも極論していた。足元から崩れるとのような詐謀を高等は心から恥じるものである。

諸橋市長に成つてから跨線橋が完成した。裏口駅も十月初旬中に着工する迚と聴く。これなどは関内代議士の運動が奏功して、全国的にも例を見ない、国鉄半額負担と決つている。跨線橋問題に関する限り、高木代議士は口火を切つたゞけで、直接には何等の役割も果していないことを全市民にお伺えする。

最後に残された城坂踏切廃止問題は頗る重大である。平安橋に連絡する裏口駅は前述のように関内代議士の鉾旋で既に鉄道側も予算化しているから、今更中絶するようなことはあるまいが、懸案の白銀町鉄道官舎移転問題は早くも難色を示している。踏切廃止を履行せねば不信を問われるであろうと叫く。踏切廃止を履行せねば結局巡回常任委員長の要職にある関内代議士をわずらわして鉄道側の意を損じないよう、円満な解決策を願うより他に道はないのではあるまいか。結局関内代議士は何時でも誰れかの尻をぬぐつて歩くという、割に合わない役割を引き受けることになるのだが、これも、直接市民の利益に結びつくのであるから、最善の努力を払われるであろうことを信じて疑がわぬ。其の場限りの危険なハツタリ政治は厳に謹しむべきである。

思うまゝ

跨線橋問題は、衆議院の選挙や市長選挙などにからみ合つて、最初から政治的色彩が濃く紛争の種が蒔かれていた。故人に成つた鈴木市長には触れたくないが、跨線橋建設案なるものは当初高木代議士

牛や馬が稲刈
小名濱の冷害奇聞

この冷害と冷害を二度に受けた小名浜町大原、住吉、鼻、富岡部落ではオクテの稲が被害多く収穫皆無も相当数に達する見込みだが気の早いお百姓は既に見切をつけて水田に牛馬を乗入れ草刈の手間をはぶくため実らぬ稲を食べさせて人目を憚いている(写真は牛に食べさせている稲―小名浜町大原部落で

金古、木村氏表彰

東北七県各市議会議長会は十九日から二日間、釜石市で開かれたが、この席上、永年勤続者として金古政通氏(十五年以上勤続)木村淳氏(八年以上勤続)の両市議が表彰された

植田小學校運動會

植田小学校の秋季運動会は来る二十七日同校グランドで父兄農校体育祭は十月四日盛大に催される

一小文化講座

平一小文化講座は二十六日午後一時半から開き同校長鈴木光四郎氏の〝石城史を飾る二人の女性〟と題し講演する

植田開拓組合總會

植田町の開拓組合員二十二名(金山、高倉、江畑)は二十二日午前十時から公民館で臨時総会を開いて二十八年度の耕作状況について話合う、午後五時井分丸の内ときわ屋に委員長招待会開く、

招魂祭は松カ岡

県遺族会主催の招魂祭は明二十五日午後七時から平市松カ岡公園忠魂碑前で挙行し、同八時から遺族参列者の迎魂行列を行い平市公会堂本館に安置された祭壇に移魂する

湯本婦人講習會

湯本町公民館の婦人学級開講式は二十五日午前九時から湯本一中で行う、式終了後磐女高から杉浦綾子教諭を招き折詰講座をひらく

湯本レク部會

湯本町公民館のレク部会は二十八日ひらき十月行楽について協議する

人事消息

◇小斎要三郎氏(平土木監督所長)は二十四日、好間川河川工事について建設省と打合せのため上京二十五日帰る

天気予報

二十四日【今晩】東の風雨【明日】北東の風後次第に強まり雨が降り時々かなり強い雨となる、海上今晩やゝ風波が高く明日はうねりも高まり後にはシケてきますから漁船は厳重な注意が必要です

青年學級の指針

県教委石城出張所では郡下の青年学級に青年学級振興法と青年学級開設運営要綱を配布した、青年学級振興法は去る十四日法律第二百十一号で公布され即日施行されたもの

石城保育協議會

石城保育協議会は二十日午後二時

電話新設

●電話を新設いたしましたからご利用下さいませ
電話　一八二四番
平市白銀町　長谷川鶏肉店

打綿はハヤクきれいにスズキ製綿店

新川町　電四二二

急募

看護婦又は見習　年令問わず　若干名　委細面談御遇
内科　小児科
蛭田醫院
小名浜町上穂町壹四九六番

事務員採用

一、商高卒業　男、女各一名
一、九月二十六日までに本人履歴書持参のこと
平市田町三六(銀座街)
酒類問屋　永山酒店
(電二〇七番)

"45"オレンヂジュース

御家庭用徳用品
一升瓶詰一本250円
屋寄りの酒類・食品店よりお買上げ下さい
東洋醸造株式会社

死んでる龍を生かす方法は藤越

あなたの容姿を生彩あらしめ、『オヤッ』と人の目をみはらせるには、小さなアクセサリー壱個がその鍵です。これこそ、画龍点睛―死んでる白い目にひとみを描き入れることではありませんか。
●ブローチ　一五〇円より
●イアリング　一二〇円より
●ネックレス　一五〇円より
藤越
小名浜
平市

年間一億四百萬圓
大半は炭鑛從業員

湯本の貯金

湯本町公民館の産業部では、経済振興の資料にするため、二十七年度湯本局扱郵便貯金月別預入調査を行つていたがこのほどまとまつた、常磐炭鉱を背後に控えているだけに炭鉱給料に支配されており年間貯金額一億二百八十六万六千円、月平均八百六十五万五千円に対し夏期及び越年手当を支給される八月が千五百七十九万八千円、十二月が千四百六十二万二千円となつており廿八年度八月中預入貯金額も一日平均三十九万六千円に対し炭鉱從業員の給料支払日の十三日から十七日までの貯金額は次の通りになつている

▼十三日百九万円▼十四日百八十万七千円▼十五日百二十三万八千円▼十七日九十七万一千円

火災共済

小名商工會で取扱

小名浜商工会では県共済商工協組（福島市本町一七）と提携して火災共済事業を取扱つている、これは商工業者なら自由に加入することができ火災の場合は一口加入で見舞金十五万円が支払われる仕組で五口まで加入できる、なお共済の掛金は次の通りだが加入時組合の出資金五百円を納める

▼一口加入の場合、年掛金七百円（見舞金十五万円）▼二口、同千三百円（同二十万円）▼三口、同千九百円（同四十五万円）▼四口、同二千五百円（同六十万円）▼五口同三千百円（同七十五万円）

内郷民生委員

内郷町では民生委員（定員二十二名）は二名欠員だつたが十八日厚生省から同町多賀章一、同町御厩根本良治両氏が委嘱された

縣廣報車納税映畵

県広報車による納税宣伝映画は二十四日午後六時から平市三十米道路、七十七銀行前で行われた

神谷から融資申入

平市神谷地区農業委員会では平年の三分作といつた凶作から二十一日、市当局に共済組合掛金の払戻し、農業会の運営資金の融資、政府の營農資金の貸入れ斡旋方を陳情した

冷害對策本部
地方事務所に設置

石城地方事務所では本県選出の衆参両院議員、県会議員及び県農業会議員らを初め郡内の各市町村長、農協組合長、農業共済組合長、各市町村農業委員長百五十名に呼びかけ、二十六日午後一時から平商校講堂で冷害対策本部を結成し二毛作の増産奨励、肥料資金の確保、種子糊の確保、長期低利営農資金の融資など十六項目について協議し、対策本部を石城地方事務所経済課内に設置してこんどの対策活動を行うことになつた

小名民生委員協議

小名浜町民生委員協議会は二十四日午前九時から公民館でひらく

小名一小創立記念式

小名浜町教育委員会は二十四日午後一時から公民館でひらき第一小創立八十周年記念式典などについて協議する

小間割制を主張
自由労務者

平職安所と平失対事務所では去る十六日から毎日十五名の査察員を内郷、好間、山田の一町二カ村十六の失対事業現場にくり出して八時間就労を督励しサボ労務者の賃金歩引きを断行しているが、労務者たちはちよつぴり賃金を値上げされても就労時間を延長されれば

縣農業委員作況調査

凶作を心配されている地方の稲作概況調査のため来郡した八木橋委員ら県農業委員四名、丹野農政課技師ら県係員二名の一行は石城地方事務所の若月所長、六本木経済課長の案内で日曜の二十日午前八時半から二台の小型トラックに便乗し東北地方の大浦、草野両村郡南方部で水害を受けた小名浜町山間部の沢渡三阪村を視察し午後四時過ぎ小野新町に向つたが何れも稲作の悪いのに吃驚し帰に米どころの大浦、草野でも冷害のため七割の減收、小名浜町では水害、冷害、などが殆どなつて收穫皆無は五割位に達するだろうと心配されよく見ても七割以上の減收は確実また山間部では殆んど全滅に等しい状態に呆然とした、視察に当つた八木橋県農委は

吾々は作況調査と云うより農民にお見舞に来たようなものだ、また調査委員の意見は纏めているが七割の減收で止つて呉れ

社告

新聞週間の催し

十月一日から新聞週間に當りますので左記の催しを行います

御協力をお願いします

一、いわき民報に對する編集、營業（廣告、販賣）印刷などに對する批評と要望

本紙はタブロイドながら日刊紙としての設備を完備し、大型新聞とは全く行き方を変え真の皆さまの郷土紙として満足をいただくべく日夜努力しているわけですが、新聞の仕事はこれで完全ということはなくいろいろ御気付の点が多いと思われますので愛読者各位の遠慮のない批評や御注文を賜りたいと思います、たとえば編集面においては記事の書き方見出しのつけ方、写真、漫画、思うまゝ、物見方向、わたしのふるさと、商店欄小説、読物など營業面では広告料、広告の体裁、販売店の親切、不親切などあらゆる面からの投書を歓迎します、その一部を本紙上に掲載して紙面改革その他の貴重な資料にしたいと思います

一、高校新聞研究會

学校新聞の研究会を週間中に催します、要綱期日場所は追つて発表します　出席希望校は予め御申込み下さい

配水槽工事
小名濱で十月完成

小名浜町では高区配水槽築造工事の入札を十八日行つた結果十九万八千円で同町花畑大平貞氏が落札した、この配水槽は宮ノ浦公園中腹地内に建設、同圧陵地帯の給水の便を図るもの、内径四米、深三米、水深二・八米、容量三十四・九立方米の鉄筋コンクリート製、十月末完成の予定

篠原正瑛氏講演會

湯本敎養部

湯本町公民館の図書部教養部合同会議は十八日午後六時からひらき二十七日にひらく文芸講演会について協議した結果作家の野間広氏が病気のため『僕らはこめんだ』の戯著者で相対性原理を発見したアインシュタイン博士と平和について往復書簡をとりかわした新進評論家篠原正瑛氏を招くことになつた

篠原氏は上智大学文学部哲学科を卒業後ドイツに留学、ベルリン及びイエナ大学で哲学を專攻ドイツ降伏直前までドイツ国立ヨアヒムスタールギムナシウムの日本語科教授を担当滞欧十年一九四九年十一月十一日に帰朝した人で二十七日プログラムは午後二時から『西独逸旅行について』午後七時から座談会となつている

湯本ダンス講習會

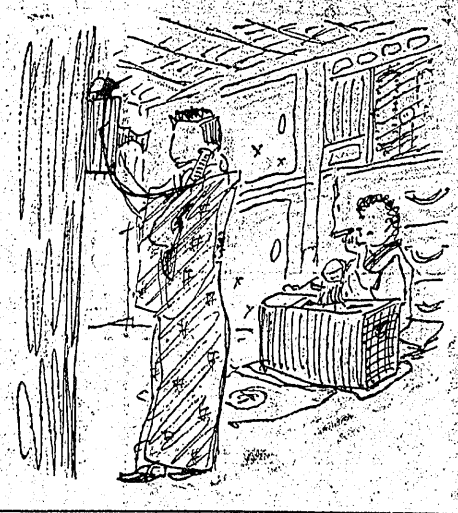
湯本町スクエアダンスクラブでは二十日午後一時から常磐炭鉱麻島会館、二十七日午後一時から常磐炭鉱自治会館でダンス講習会をひらく

植田公民館長に生駒氏

植田町公民館々長は欠員であつたが現主事生駒蕨次氏が館長に内定した

石城支員運動會

石城郡役場吏員体育大会は来月四日植田小学校グランドで開催する



落ちがき帖
二平家鴨太郎
若木亜子

夢子 ㉘

そこへ

『夢ちやーん』と呼ぶ声がし、続いて

『電話よー』

夢子は、ハーイと長くのばした返事をしながら、急ぎ足に階段を降りて行つた。長火鉢の前で、マダムの寿美子が、起き出したばかりのしどけない寝巻姿で、タバコに火をつけながら電話の方をあごでしやくり

『昌山さん』といつた。

『すみません』と受話器をとると昌山の太い声がせツかちに流れてきた。いつも落合う銀座の幌馬車に待つているから、直ぐ出て来いという呼出しだつた。

『お母さん、あたし、ちよつと出てくるわ』

『あの方とどこにいらつしやるの』

『銀座よ、すぐ帰つてくるわ』

『そんなこと構わないけど、一しよにこちらにお連れしなさいよあの方、遠慮深いのよ、ねえ、引ツ張つていらつしやい、あたしが逃げたくなつたからつて』

そういわれると夢子は、親切か商売気か、マダムの本心がわからなくなるので、挨拶に困るのである。昌山と知り合つてから一年ちかくになるが、滅多にこの家に姿を現わすことはなく、大てい他の家で遊つている。第一、この人と決つた男と、自分の働いている店で遊うのは何んとなく気恥ねたつたし、昌山も、郷がつた。たゞ、うという重要な相談があつたからだつた。だから、マダムになんといわれようと、今日だけはこの家で遊うというわけにはいかないのである。

『あの人、いい年をしてテレ臭がりなのよ、ホホホ』

と夢子は笑いに胡麻化して、梯早く二階に上つてしまつた。

『幹枝ちやん、映画タメ』

『来るの…』

と幹枝は万事呑みこみ顔、ヤボなことはいうまいと口をつぐむ。

『その代り、明日、あたしおごるわよ』

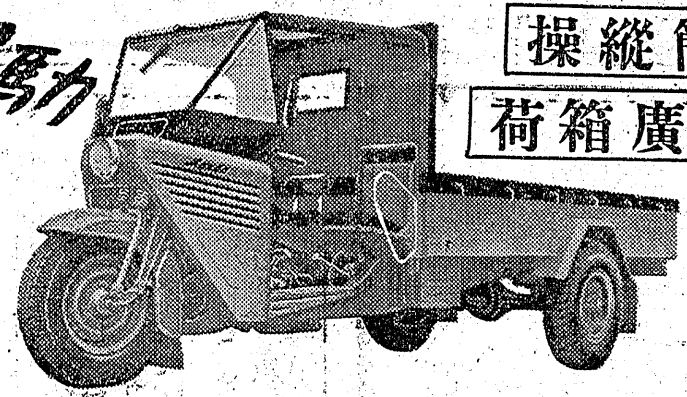
伊達巻を解きながら就寝にかゝる夢子に

『いゝわよ、あたしだつて、これから遊つてくるから』と幹枝

『ホホ…就地にならなくたつていゝわ、あたしなんか、浮いた話しやないんだから』

夢子にしてみれば、たまには昌山が顔を見せてくれないと、昌山の呼出しで外出をするとき、マダムの前になんとなく気がひける思いもするので、二カ月に一度ぐらいは義理で顔を出してもらうことにしているが、お客を連れて来ても他の家で飲むような我儘もいえず気詰りな思いでいる様子がアリアリわかるので、夢子は、ムリに来てくれと昌山に頼むことも出来ないのだつた。

殊に、今日、昌山が夢子を呼び出したのは、二、三カ月ほど前から持ち上つていた夢子の家の話で夢子に一家を持たせるという昌山の約束がいよいよ近く具体化しよ

マツダ　三輪トラック
索引力強大
操縦簡單
荷箱廣大
強力

中古車常時在庫　有限会社 福島マツダモータース平營業所
ダイハツ くろがね デヤイアント拾数台
營業所　平市三丁目三　電1541
本　社　郡山市原田町二七電1112

カメラは田中

カネボウ トーアモ糸　三井呉服店

洋服は高雲屋　平三

御贈答に大丸の洋酒　平三電一五九九

○喜多流謡曲仕舞お稽古
○幸流小鼓
毎週月水金
平市田町六九電一二七
白土稽古舞台

美味しいみりん乾と水産練製品には絶體必要
味楽ミラクル
よい味が出ます　一番經濟的です
世界的の調味料
グルタミン酸ソーダ99%以上
本社東京 新進食料工業株式會社 前橋大阪
特約店　茗荷屋商店

米配給變更せず 試みに人造米も注文

今年度

小名浜町ではすでに人造米が売出され好評を呼んだが、来月十五日ごろ平市にも約十屯ほど入荷することになつている、平地区米穀卸売協同組合の坂本業務理事は二十日出県、二十三日まで東京、千葉方面の人造米製造工場を視察して帰つたが『県食糧事務所では本年度米穀年度(十月まで)までは現在の米二十日分とその他十日分の配給比率を変えないが、新米穀年度からは実收高によつて決める方針だ』と前置きして次のように語つた

人造米を大量生産しているのは千葉と静岡の工場ぐらいで目下注文が殺到し、私も十屯ほど注文してきたが来月十五日ごろになるということだつた、値段は質によつてうがどうせ最初は高くても上質のものが良いと考えて一升小売百円程度のものをたのんできた、これは小麦粉七十%、砕米一・五%、澱粉一・五%の率になつている

電線盗む

山田村大字上山田字厚前二番地万治炭鉱機械夫松本一(三)は八月二十四日午後八時ごろ万治炭鉱構内からケーブル線四十米(時価三万六千円)ほか同構内からケーブル線三十五米(時価三万円)計六万五千円を盗つて十七日植田地区署に捕まり二十四日身柄送検

無銭飲食

磐崎村上湯長谷字長倉採炭夫高橋保(ひ)＝仮名＝は二十二日小名浜町中坪飲食店みよし方で一千円相当の無銭飲食をはたらき現行犯で小名浜地区署に捕まつた

赤い羽根のはしり

〝赤い羽根募金にご協力下さい〟と小名浜町では那下のドツプを切つて共同募金運動を始めた、秋晴れに恵まれた二十二日の同町第一小学校運動会には婦人会、民生委員などが校門附近に出動し好成績をあげた、同町の共同募金目標額は二十万七百四十三円(御年玉八意気込んでいる(写真は赤い羽根ガキ売捌邁元額八万四百五十七円募金風景)

廿九日から健康診断です

平市では結核予防法に基いて満三歳から十才までの者は毎年一回、結核健康診断及び予防接種をしなければならないので次の日程によりツベルクリン反応検査及びBCG接種を実施する、但し小、中、高校生を除く、料金は無料

▼ツベルクリン反応検査、二十九日午後一時―四時迄(平市公会堂
▼判定及びBCG接種、十月一日午後一時―四時迄(公会堂日本間

豫算檢定

平商工会議所では第十九回珠算能力検定試験を四日、平商他に開く申込者は二千七百十六名で各級の試験開始時間は次の通り

▼四級午前九時▼五級午前九時五十分▼二級―六級午前十一時▼一級―三級午後十二時十分から午後一時

⑧習技所グランド

湯本鉱四坑のズリ山上に作られているグランドは陸上競技や野球ができるグランドが欲しいという習炭生の自発的な勤労奉仕によつて工事されている一万七千平方米の大グランドである、午前、午後二交代、八十人ぐらいの習炭生が教官の監督指導によつて作業を行つており来春までには完成させるとらき、次の件を協議した

▼市民体育祭　十一月三日(文化の日)に行う行事であるが今年は凶作の影響で青年達も乗り気でないため見送ることに決めた
▼産業懇談会　農工商の各部門に亘り各地区の先覚者、篤農家などと意見の交換を行い産業の振興を計る計画だつたが、農協組、市商工課など各機関で本こしを入れ指導しているので新めて取上げないことにした
▼第六回成人学校　十月中(五週間)に開催する、教科は『日本文学史の概要』与『家庭で出来る食品加工と栄養』与『石城地方の土質、生物について』の三教科で、農繁期前に実施する

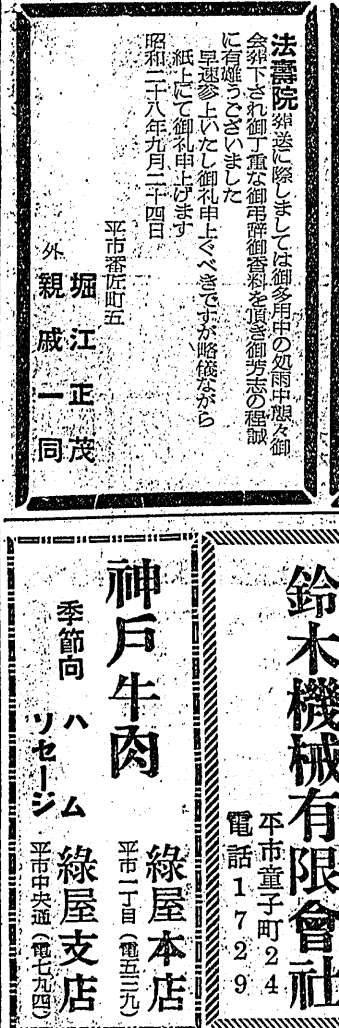
公民館の催し

平市公民館運営委員会は二十四日午前十時から平市役所会議室にひらき、次の件を協議した

▼市民体育祭　十一月三日(文化の日)に行う行事であるが今年は

内郷畜産協議

内郷町



わが師を語る　先崎翠峯先生

22　西山榮子

三十年来花道一筋に生きてきた先生は三翠流では平市で只一人耐ゆまざる研究と努力により生れる作品は鋭い新感覚に満ち、私達によい暗示を与えてくれます、ピカソマチスなどの影響で造形美が盛んになりこれが判らないとお花の師匠になれぬ…とかいわれていますが、先生は一通りどの造形美も研究されていますが、日本古来の自然美を生かす純粋な技術を忘れて一時の流行に目を奪われてはならぬ点を強く強調されております、先生は東京、関西方面の諸流家元の研究発表にも活躍、年二回花展を開いていますが、その度に素晴しい作品をみせ私達を深く感了させます、温厚徳実な先生もお稽古となると寸分のスキもなく批判をなされ常に一歩一歩飛躍されている先生の姿にたゞ感嘆し合うばかりです

好間で崖崩れ

二十四日午前五時ごろ好間村北好間字沼の真地内二級国道新潟―平線の道路に巾四米、長さ十米の崖崩れがあり道路は一時砂泥の山となり交通杜絶したが午前九時復旧作業で回復した、原因は雨による地面の歪みによるもの

小名に着陸

二十二日小名浜海上保安部への連絡によると海上保安庁のベル四十七B一型ヘリコプター一機(整乗員二名)は二十五日午後二時二十五分小名浜町第二中学校々庭に着陸する、函館海上保安部へ配属のヘリコプターで給油のため空輸途中寄るもの、同日は小名浜に一泊二十六日午前九時出発、原町にたん着陸のうえ塩釜を経て函館へ向う予定となつている

『ひびかぬもの』

日野利春氏　詩集出版

湯本町三函日野利春氏は二十四日詩集『ひびかぬもの』を東京都神田猿楽町第三書房から出版した、菊半截百五十頁のしようしやな製本二十四年処女出版した『地の後けい』に次ぐ第二詩集で『ものろぐ』他二十七篇が收録されており『若きリルケ』を発表したりリルケ研究の第一人者星野慎一氏が『一人もぐもぐと孤独の中で詩をつ

今晩のラジオ　24日

上方演芸会『お笑い芝居話』
歌の花ごよみ　真木不二夫
三條町子、並木路子
君の名は　阿里道子ほか
おしづどん行状記『大騒ぎブギウギ教』笹鶴シヅ子
第二七・〇)　夕べの音楽　ロイ・エーカフの歌
邦楽千一夜『月菊紅葉宴』三東勢太夫、岸沢式佐ほか

あみもの生徒募集

○十月の部　五日より　三カ月修(昼、夜)
○謡師免状授与　職業、随意　○あみもの機各種あり
月賦も可　御部あり(何式でもお求めの前に御相談下されば説明申上げます)○謡習会開催希望の団体はお申越し下さい

平デザイナー編物部
(平・上橋　電四八九)

青寫眞　藤森

社員募集

業務擴張のため営業所新設により社員を募集致します
御希望の方は履歴書を御持参の上御来社下さい
一、男女　二十才以上旧中学卒程度十五名
一、面接日　九月二十四日より二十六日まで　毎日午前九時より午後三時まで
一、給與其の他の詳細は面接の上決定
出張所長及び代理店長を一カ町村一名の割て同時に募集致します

目的　航空事業　企畫投資
種目　國際貿易　観光事業　肥料事業
営業　映畫事業　國内商事

株式会社　**中央本社平営業所**
平市十五丁目二五(三夜團場横)電七二二

Comet
コメット萬年筆
特約販売店
文具と事務用品の店
双葉文具店
植田町合町電話二〇五

最高水準を行く
KS石油コンロ
家庭の経済は
KS石油コンロで
★燃料僅少　火力萬點
長
★煮こぼれ防止百%
特
★価格低廉　長期使用
★調節無料サービス
月賦販賣　三カ月
月拂い
◎御一報次第係員參上
◎他社製品修繕いたします
特約店募集
東北唯一のコンロ製造工場
鈴木機械有限會社
平市童子町24
電話1729

神戸牛肉
季節向　ハム
ソセージ
綠屋本店
平市一丁目(電五三九)
綠屋支店
平市中央通(電七九四)

法壽院

御逝に際しましては御多用中の処雨中愚々御会葬下され御丁重な御弔辞御香料を頂き御芳志の程誠に有難うございました
早速参上いたし御礼申上ぐべきですが略儀ながら紙上にて御礼申上げます
昭和二十八年九月二十四日
平市番匠町五
外　堀江正茂
親戚一同

高木凡夫

父高木左久馬儀九月二十二日午後一時突然脳溢血にて急逝致しました生前の御厚誼を深謝し茲に謹んで御通知申上げます
追而葬送の儀は明九月二十五日午後二時郷里磐崎村田場坂において執行致します
昭和二十八年九月二十四日
石城郡磐崎村大字藤原字田場坂
男　高木凡夫
姉　高木キミ
親戚総代　阿部傳六
友人総代　龍崎愛一

日刊1カ月金100円郵送126円（除月曜）定価一部5円　（第三種郵便物認可）　いわき民報　夕刊　昭和28年9月25日（金曜日）　第2257号（4）

センチの大安賣

『君に捧げし命なりせば』

映畵評　映画は実に非人情に垢々としてこの善意なる夫婦が社会の波におし流されて行く経過を描いている。かくも善意にみちた夫婦が結論として心中行を決意しなければならないという原因は正に社会悪である。その描かんとする意図は明白に社会悪に対するレジスタンスであるにしても出来上った映画はあまりにも客観的にきれいすぎてしまっている。社会悪を描かんとするときは社会悪の中に没入するカメラがほしかった。ストーリイとしてはあまりにも話が積上げすぎていて、みているとこちらが半狂人になりそうな気がする。

佐野周二という俳優は松竹に入社して以来十何年という長い間他の映画会社の作品に出演せずに、松竹一本槍できたが、最近その松竹のワクから飛出して、他社作品にも出演するようになったが、この作品から得ただけの感じからいえば、他の映画会社の方で借りる方をひかえたのではないかと思うほど演技の上においても一歩足りないように感じた。狂人といつても半狂人といった方が正確な程度の病人で、人をみれば就職を依頼し妻が苦しんでいるからと訴えるという位がせいぜいの善意な狂人であるが、うつろな眼はあまりにも常人すぎたのではあるまいか。

この映画は幸福なる結末ではなくアン・ハッピイエンドであつて、もつぱら哀愁の女性にうつたえるようであるが、女性の視客のうちの幾人が、この夫婦の不幸の原因をみきわめ、同情を感じるであろうか。それは妻の役の宮城野由美子の演技力に負う処が大きい。この女優のマスクは勝的なものである。動けばくずれてしまう冷い美しさであり、映画出演の経験からいつても多くはない彼女は完全にこの妻の役をこなしきれなかつたにしても、相当の憤懣を打込んでいることは明瞭である。だからといつて結果的に好演とはいえないこの映画の監督は新人でありませんでした、現在は大滝根の

作品の経歴からいつても大作を期待は出来ないとしても、この作品をみるとまだ若いと感じた。カメラの動きも被写体に向つていたずらにカメラが前後にまた左右に動いているだけのように感じ、美しい線も明暗も描きだされていなかつたようだ。

こんなにまで善良な夫婦が死なければならないほどの理由は見当らないように思う。いかに狂人の夫をかゝえて働く妻だからといつても、もう少し程度のいゝ仕事もあつたろうし、金を貸してくれる隣人もいたことだろう。映画は僅かに飲みやの女主人とキャバレーの朋ばいの二人だけのように描かれるが、社会保険も、失業保険も利用出来たに違いない。

入院するのには多額の入院費が必要だと判り、その入院費を得るために妻は自分の身体を売ろうと決意する、そして自動車に乗ろうとする時に（実にきわどい処＝映画だから…）夫が現われて、身を汚

三児を抱え 獨立への道

未亡人の更生實話

戦争未亡人の話、外地から夫の実家に嫁つた子供二人を連れてきたがこの家庭は夫の実母でなく継母だつた、そして継母の子供もいた、主人がいなければ封建的な農家のゆえ、不安であつたとても賢明な未亡人でこの不安というのは子供たちの将来を考えてのことであつた、財産をわけてもらい、早くこの家庭から出て自由に子供たちの教育をほどこしたかつた、家庭裁判を起こした、この時のなやみに一緒に実家で活していれば遺族年金がとられてしまうとの心配があつた、これも役場その他に連絡して対策をとめさせてやりたい』となかなか思いやりがあつて、しかも子供の教育という点も考慮に入れた固さがあつた、彼女は思切りよくこの家庭から飛び出した、年令も四十を超えているので落着きがあり、学校は女学校だけときいているが生活設計もたて相談にのつた私も教えられるところがあつた『子供には切りつめた生活だけの空気しか味いさせなかつた、こんな世界だけだと思わせては可哀そうなので、東京に出し良家につとめさせて別な家庭の空気にも触れさせてやりたい』となかなか思いやりがあつて、しかも子供の教育という点も考慮に入れた固さがあつた、彼女はある職業的資格（公表は遠慮したい）をもつているので職場をみつけたが、女学校を出た長女を、東京の洋裁学校に入校させ徹底的に勉強させることにした、実家から頂いた不動産は最後の頼りとし、彼女の収入の中からさいて仕送つている、二人の子供は一人が女学校、長男は中学校に通つているが今では幸福な生活をおくつている

批判　平凡な話であるが、封建的な姑とあわない未亡人が多く、病んでいるのに彼女は良く、ふんぎりをつけこの世界を飛び出した、このようなとき一人できめず誰か賢明な相談者をみつけてあやまらぬ進み方をすることが大切です、彼女は簡易ながらも生活設計をもち、子供の将来性を念頭に力強く生きようとする意慾には敬服しました、学校やどこかで世話になつた人にお土産をもつていかなければ…とれも自転車置場をもたない平駅が

秋の穴埋め

草野正辰

作家の中には、秋になると穴埋めをしたくなる、何も、大げさによくもまあ、この度はゴテイネイに入れて下さつてなどと、長声で感謝の言葉をいわれるのを願つている訳ではないが、やはりツーといえば、カーという気持がなくては、何ほどのことさと涼しい顔で、あたり前のことさと眺められてばかりいたら、こちらの苦しい、切ない表情がよみ取られるばかりで、情な